

1 事業概要

事務事業名		地域資源ネットワーク形成事業		課名	長寿支援課	事業No.	371	
				会計	介護保険特別会計			
				事業区分	政策	実施区分	継続	
				開始		終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称				
	戦略計画							
	分野別計画			高齢者福祉計画・介護保険事業計画				
	法令・例規等			飯田市高齢者等配食事業実施要綱				
事業目的		対象	在宅生活の要介護認定者のうち栄養改善の必要性がある者					
		意図	食の確保と安否確認を行うことにより、在宅生活を維持する					

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	・65歳以上で栄養改善が必要な要介護者のうち、独居、高齢者世帯で調理が困難な者に対して1日1食（安否確認が必要と認められる者は1日2食）の配食サービスを提供しました。配食時には声掛けにより安否確認を行いました。		配食見守業務委託料				2,677	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度
	サービスの提供食数		食	16,626	15,301	11,891		
	提供者の人数		人	89	92	65		
30年度 決算 (千円)	予算額		3,500	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		2,677	(国) 地域支援事業交付金 (38.5%)				
	財源の 状況	国庫支出金	1,031	(県) 地域支援事業交付金 (19.25%)				
		県支出金	515	(そ) 一般会計繰入金 (19.25%)				
		地方債	0					
		その他	515					
一般財源		616						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	5	5	3	2	30	6	3,500	2,677	地域資源ネットワーク形成事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	・平成29年度に委託事業所4か所のうち1か所が事業を廃止することになったため、民間の宅配弁当の業者に依頼し、継続して配食が受けられるようにしましたが、安否確認や関係機関との連携の部分で課題が残ります。
上記の課題解決のための有効策	・年1回の配食事業所との懇談会にて実情と課題を把握します。
次年度に向けての取り組み	・地域包括支援センターとの連携を強化し、配食が必要な方の掘り起こしを行います。